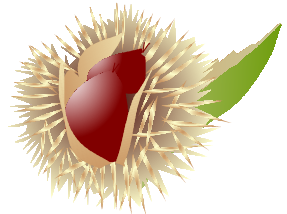


校長室通信

小国町立小国中学校

令和4. 11. 4 (金)No22

文責 狭間卓史



「思いをつなぐ」

30日(日)、本校吹奏楽部の定期演奏会が開催されました。本校にはいくつもの部活動がありますが、この2年数ヶ月に渡る新型コロナウイルス感染症の影響を一番受けたのが吹奏楽部だと言えます。室内で活動する機会が多いからではありますが、夏のコンクールを始めとして、様々な発表の機会が制限されてきました。特に9年生は入部以降、ずっとそのような状況が続き、気持ちを維持すること自体が難しかったはず

です。それでも、いつも爽やかな笑顔と挨拶を大事にして取り組んでくれました。たとえ発表の機会は少なくとも、日々積み上げてきた前向きな姿勢と礼儀と笑顔は、これからの自分を支える何よりの力となるはず

です。また、そういう上級生の姿は下級生にとって何よりの目標となります。本当に大きな財産をつないでくれました。

当日の演奏会では、自分たちが聴かせたい家族や友人のために、心を込めた音色が響き渡っていました。

当日、手伝いに駆けつけてくれた9年生や、参観に来てくれた生徒も大勢いましたが、とても温かく素敵な演奏会でした。



【温かな時間でした】



【前列が9年生と顧問の二人です】



「93,500」

これは昨年度から「総合的な学習の時間」の活動で集めさせていただいたエコキャップ(ペットボトルキャップ)の個数です。昨年度の9年生と今年の8年生の活動班が集めた分を合わせた数になります。(昨年度はコロナ禍で回収がストップしていました。)重さにして170kgもありました。

「世界の子供にワクチンを 日本委員会(JVC)」のタイアップ企業が熊本市城南町にあり、本校の坂田支援員に持ち込んでいただきました。今後は、再生プラスチックの原料として換金され、世界の子供たちのワクチン代に充てられるとのこと

です。この報告をもって本年度の回収活動は一端終了とさせていただきますが、全校生徒と各ご家庭の皆様方のご協力に心から感謝申し上げます。



【8年生 活動班メンバーの報告です】



「来年は小国町」

29日(土)、西原村総合体育館において阿蘇PTA連合会研修会の『くまもと教育の日 阿蘇フォーラム』が開催され、小国小中学校からもPTAの皆さんと両校職員とで参加しました。阿蘇郡市内の小中学校25校のPTAや市町村教育委員会が一同に会する研修会で、今年で18回目を迎えました。この大会が次年度は小国町で開催されます。詳細は全てこれからですが、多くの皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。



【400~500人規模の大会になります】

※この通信のカラー版は、「小国中学校ホームページ」でご覧いただけます。